

【計画】4-6 気候変動による琵琶湖の水環境への影響調査【滋賀県】

■ 目的

近畿地域では多くの自治体が琵琶湖あるいは琵琶湖を水源とする河川から取水しているが、植物プランクトンの大量発生によるアオコの出現に伴い水道異臭味の発生が問題となっている。今後、気候変動に伴いアオコの発生が促進され、水道水質が悪化することが懸念されている。本調査では、気候変動の影響による水道異臭味の原因となる植物プランクトンへの影響を調査し、適応策を検討することを目的とする。

■ 調査計画

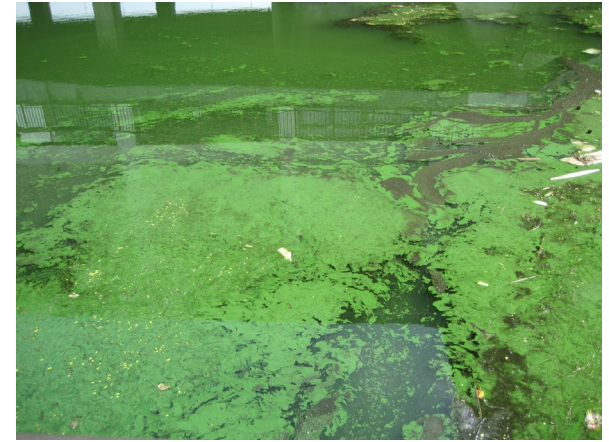
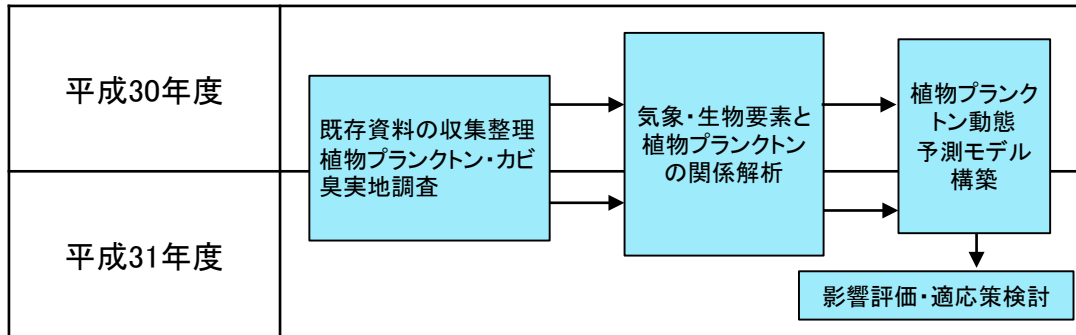


図. アオコの発生状況(2016年8月17日撮影)
[写真: 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター]

■ 実施体制

